



カリウム注射剤の取り扱いを再度ご確認ください。

カリウム注射剤を急速静注すると、急激に血中のカリウム濃度が上昇し、不整脈や心停止を引き起こす恐れがあります。これまでに、国内でカリウム注射剤の誤投与事故がたびたび報告されており、様々な安全対策が講じられています。

カリウム製剤の取り扱い、当院の運用方法を再度ご案内しますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

当院のカリウム注射剤の運用 (2021年6月薬事委員会、医療安全管理委員会決定事項)

原則として、一般病棟では高濃度カリウムアンプル製剤の使用はしない。

やむを得ない理由により一般病棟で高濃度のカリウム投与（キット含む）を実施する場合

事前に医療安全管理室(GRM)と協議したうえで投与を行う。

夜間・休日など医療安全管理室(GRM)と連絡が取れない場合

医師が高濃度のカリウム投与に立ち合いの上、実施する。

カリウム注射剤	運用
KCL注20mEqキット「テルモ」 20mL (ワンショット静注できないキット製剤)	
K.C.L.点滴液15% 20mL (高濃度カリウムアンプル製剤)	 ICU、ACCC、手術室、救急外来、血液浄化部（透析回路内注入のコメント入り処方）に限定
アスパラカリウム注10mEq 10mL (高濃度カリウムアンプル製剤)	 NICUに限定

カリウム注射剤の使用基準

濃度(末梢)	40 mEq/L	以下
投与速度	20 mEq/hr	以下
投与量	100 mEq/day	以下

[裏面にカリウム製剤院内運用規定等を記載しております](#)



当院採用のカリウム含有輸液製剤

当院採用の輸液製剤のうち、カリウム含有量が多いものを一覧にしております。カリウム混注後の濃度、投与速度、投与量が上記基準を超えないようご注意ください。

薬品名	K*
アクチット輸液 500mL	9
アセトキープ 3 G 注 500mL	9
フィジオ 3 5 輸液 500mL	10
ハルトマンー G 3 号輸液 500mL	10
ソリタックスー H 輸液 500mL	15
エルネオパ N F 1 号輸液 1000mL	22
エルネオパ N F 2 号輸液 1000mL	27
フルカリック 1 号輸液 903mL	30
フルカリック 2 号輸液 1003mL	30

* : mEq/袋

高濃度電解質補正液の配置と注意事項

カリウム注射製剤以外の高濃度電解質補正液も同様に、急速静注や原液投与を避けるよう注意すべき薬剤です。医療安全の観点から、高濃度電解質補正液は救急外来、ICU、ACC、NICU、手術部、血液浄化部を除き、一般病棟に定数配置を行っておりません。

医薬品名	一般名	注意事項
大塚食塩注10% 20mL	塩化ナトリウム	輸液に混注するなど、 必ず希釈 して使用する。
硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL	硫酸マグネシウム	
リン酸Na補正液0.5mmol/mL	リン酸水素ナトリウム	

詳細については、医療安全/感染対策/医療チーム ポケットマニュアル2022 20ページをご覧ください。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。 (文責：山崎)